

保健福祉部告示第 2020-75 号

第 4 次オリニジップ標準保育課程

「乳幼児保育法」第 9 条第 2 項、「乳幼児保育法施行規則」第 30 条及び別表 8 の 4 による「第 3 次オリニジップ標準保育課程告示（保健福祉部告示第 2013-8 号、2013. 1. 21. 、一部改訂）」を次のように改訂・発令する。

2020 年 4 月 9 日

保健福祉部長官

「第 3 次オリニジップの標準保育課程告示」改訂

「第 3 次オリニジップ標準保育課程告示」を次のように改訂する。

告示名“第 3 次オリニジップ標準保育課程告示”を“第 4 次オリニジップ標準保育課程告示”とする。第 4 次オリニジップの標準保育課程を次のようにする。

付則

この告示は 2020 年 9 月 1 日から施行する。

第 4 次オリニジップ標準保育課程

標準保育課程の性格

オリニジップ標準保育課程（以下‘標準保育課程’とする）は、0-5 歳乳幼児のための国家水準の保育課程であって、0～1 歳保育課程、2 歳保育課程、3～5 歳保育課程（ヌリ課程）で構成する。

- イ. 国家水準の共通性と地域、機関及び個人水準の多様性を同時に追求する。
- ロ. 乳幼児の全人的な発達と幸福を追求する。
- ハ. 乳幼児中心と遊び中心を追求する。
- ニ. 乳幼児の自律性と創意性の伸張を追求する。
- ホ. 乳幼児、教師、園長、父母及び地域社会と一緒に実現していくことを追求する。

第 1 章 総論

I 標準保育課程の構成方向

1. 追求する人間像

標準保育課程が追求する人間像は次の如くである。

- イ. 健康な人間
- ロ. 自主的な人間
- ハ. 創意的な人間
- ニ. 感性が豊かな人間
- ホ. 共に生きる人間

2. 目的と目標

標準保育課程の目的は、乳幼児が遊びを通じて心身の健康と調和のとれた発達をして、正しい人格と民主市民の基礎を形成することにある。

これを実現するための目標は次の如くである。

イ. 0-2 歳保育課程目標

- 1) 自分の大切さを知って、健康で安全な環境で楽しく生活する。
- 2) 自分の事を自分でしようとする。
- 3) 好奇心を持って探索して、想像力を育てる。
- 4) 日常における美しさに関心を持ち、感性を育てる。
- 5) 人間と自然を尊重して、疎通することに関心を持つ。

ロ. 3-5 歳保育課程目標

- 1) 自分の大切さを知って、健康で安全な生活習慣を育てる。
- 2) 自分のことを自分で解決する基礎能力を育てる。
- 3) 好奇心と探究心を持って想像力と創意力を育てる。
- 4) 日常において美しさを感じて、文化的感受性を育てる。
- 5) 人間と自然を尊重し、配慮しながら疎通する態度を育てる。

3. 構成の重点

標準保育課程構成の重点は次の如くである。

イ. 乳幼児は個別的な特性を持った固有の存在であることを前提に構成する。

ロ. 0-5 歳のすべての乳幼児に適用できるように構成する。

ハ. 追求する人間像の具現するための知識、技能、態度及び価値を反映して構成する。

二. 標準保育課程は次の領域を中心として構成する。

1) 0-1 歳保育課程と 2 歳保育課程は基本生活、身体運動、意思疎通、社会関係、芸術経験、自然探究の 6 つの領域を中心として構成する。

2) 3-5 歳より課程は身体運動・健康、意思疎通、社会関係、芸術経験、自然探究の 5 つの領域を中心として構成する。

ホ. 0-5 歳乳幼児が経験すべき内容で構成する。

ヘ. 小学校の教育課程との連携性を考慮して構成する。

II 標準保育課程の運営

1. 編成・運営

次の事項に応じて標準保育課程を編成・運営する。

イ. オリニジップの運営時間に合わせて編成する。

ロ. 標準保育課程を基礎として、各機関の実情に適合した計画を樹立して運営する。

ハ. 一日の日課では外遊びを含めて、乳幼児の遊びが十分行われるように編成して運営する。

二. 性、身体的特性、障害、宗教、家族及び文化的な背景等による差別がないよう編成して運営する。

ホ. 乳幼児の発達と障害の程度に応じて調整して運営する。

ト. 家庭と地域社会との協力と参加に基盤を置いて運営する。

チ. 教師研修によって標準保育課程の運営を改善できるようにする。

2. 教授・学習

教師は次の事項に応じて乳幼児を支援する。

イ. 乳幼児の意思表現を尊重して、敏感に反応する。

ロ. 乳幼児が興味と関心に応じて、遊びに自由に参加して楽しむようにする。

ハ. 乳幼児が遊びを通して学ぶようにする。

ニ. 乳幼児が多様な遊びと活動を経験できるよう、室内外の環境を構成する。

ホ. 乳幼児と乳幼児、乳幼児と教師、乳幼児と環境の間に能動的な相互作用が成立するようにする。

ヘ. 各領域の内容が統合的に乳幼児の経験と連携されるようにする。

ト. 個別の乳幼児の欲求に応じて、休息と日常生活が円滑に行われるようにする。

チ. 乳幼児の年齢、発達、障害、背景等を考慮して、個別特性に適合した方式で学ぶようにする。

3. 評価

評価は次の事項に重点をおいて実施する。

イ. 標準保育課程運営の質を診断して改善するために、評価を計画して実施する。

ロ. 乳幼児の特性及び変化の程度と標準保育課程の運営を評価する。

ハ. 評価の目的に応じて適切な方法を使用して評価する。

ニ. 評価の結果は乳幼児についての理解と標準保育課程運営改善のための資料として活用することができる。

第2章 0～1歳領域別目標及び内容

I. 基本生活

1. 目標

健康で安全な日常生活を経験する。

1) 健康な日常生活を経験する。

2) 安全な日常生活を経験する。

2. 内容

内容範疇	内容
健康に生活する	・ 援助を受けて体を清潔にする。
	・ 食物を楽しく食べる。
	・ 一日の日課を安定して経験する。
	・ 排便意思を表現する。

安全に生活する	・安全な状況の下で遊んで生活する。
	・安全な状況で交通手段を利用してみる。
	・危険だという言葉に注意する。

II. 身体運動

1. 目標

感覚によって探索して、身体活動を楽しむ。

- 1) 感覚探索を楽しむ。
- 2) 身体活動を楽しんで経験する。

2. 内容

内容範疇	内容
感覚と身体認識をする	・感覚的刺激に反応する。
	・感覚によって周辺を探索する。
	・身体を探索する。
身体活動を楽しむ	・大小筋肉を調節する。
	・基本運動をやってみる。
	・室内外の身体活動を楽しむ。

III. 意思疎通

1. 目標

意思疎通能力の基礎を形成する。

- 1) 日常生活において聞いたり話したりすることを楽しむ。
- 2) 読むことと書くことに関連して関心を持つ。
- 3) 本とお話に関心を持つ。

2. 内容

内容範疇	内容
聞くことと話すこと	・表情、身振り、言葉と周辺の音に関心を持って聞く。
	・相手の話を聞きながら話してみる。
	・表情、身振り、話し声によって意思を表現する。
読み書きに関心を持つ	・周辺の絵と象徴に関心を持つ。
	・殴り書きに関心を持つ。
本とお話を楽しむ	・本に関心を持つ。
	・お話に関心を持つ。

IV. 社会関係

1. 目標

自分を認識して、身近な人と関係を結ぶ。

- 1) 自分を固有の存在だと知る。
- 2) 安定的な愛着を形成して、友だち、教師と一緒に過ごす。

2. 内容

内容範疇	内容
自分を知って尊重する	・自分を認識する。
	・自分の欲求と感情を表す。
	・自分と身近な物を知る。
一緒に生活する	・安定的な愛着を形成する。
	・友だちに関心を持つ。
	・他の人の感情と行動に関心を持つ。
	・学級で穏やかに過ごす。

V. 芸術経験

1. 目標

美しさを感じて経験する。

- 1) 自然と生活の中の美しさに関心を持つ。
- 2) 芸術的経験を表現する。

2. 内容

内容範疇	内容
美しさを探してみる	・自然と生活のなかで美しさを感じる。
	・美しさに関心を持つ。
創意的に表現する	・音とリズム、歌で表現する。
	・感覚を通して美術を経験する。
	・模倣行動を楽しむ。

VI. 自然探究

1. 目標

周辺環境と自然に関心を持つ。

- 1) 日常における探索を楽しむ。
- 2) 周辺環境を探索する。

3) 生命と自然に関心を持つ。

2. 内容

内容範疇	内容
探究過程を楽しむ	・周辺世界と自然について好奇心を持つ。
	・事物と自然を探索することを楽しむ。
生活の中で探究する	・身近な物体を感覚で探索する。
	・物体の数量に関心を持つ。
	・周辺空間と形態を探索する。
	・規則性を経験する。
自然と共に生きる	・周辺の動植物に関心を持つ。
	・天候の変化を感覚で感じる。

第3章 2歳領域別目標及び内容

I. 基本生活

1. 目標

健康で安全な生活習慣の基礎を形成する。

- 1) 健康な生活習慣の基礎を形成する。
- 2) 安全な生活習慣の基礎を形成する。

2. 内容

内容範疇	内容
健康に生活する	・自分の体を清潔にしてみる。
	・食物に関心を持って楽しく食べる。
	・一日の日課を楽しく経験する。
	・健康な排便習慣を身につける。
安全に生活する	・日常で安全に遊んで生活する。
	・交通手段を安全に利用してみる。
	・危険な状況に対処する方法を経験する。

II. 身体運動

1. 目標

感覚を活用して、身体活動を楽しむ。

- 1) 感覚を活用して、身体を認識する。
- 2) 身体活動を楽しむ。

2. 内容

内容範疇	内容
感覚と身体を認識する	<ul style="list-style-type: none">・感覚能力を活用する。・身体を認識して動く。
身体活動を楽しむ	<ul style="list-style-type: none">・大小筋肉を調節する。・基本運動を楽しむ。・室内外の身体活動を楽しむ。

Ⅲ. 意思疎通

1. 目標

意思疎通能力と想像力の基礎を形成する。

- 1) 日常生活において聞くことと話すことを楽しむ。
- 2) 読み書きに関心を持つ。
- 3) 本とお話面白さを感じる。

2. 内容

内容範疇	内容
聞くことと話すこと	<ul style="list-style-type: none">・表情、身振り、言葉に関心を持って聞く。・相手の話を聞いて話す。・表情、身振り、単語で意思を表現する。・自分の欲求と感じたことを話す。
読み書きに関心を持つ	<ul style="list-style-type: none">・周辺の絵と象徴、文字に関心を持つ。・なぐり殴り書きをして表現することを楽しむ。
本と話を楽しむ	<ul style="list-style-type: none">・本に関心を持って想像する。・言葉遊びや物語に面白さを感じる。

Ⅳ. 社会関係

1. 目標

自分を知って、他の人と一緒に生活するという経験をする。

- 1) 自分を知って肯定的に感じる。

2) 他人と楽しく過ごすための態度を育てる。

2. 内容

内容範疇	内容
自分を知って尊重する	<ul style="list-style-type: none">・自分と他の人を区別する。・自分の感情を表現する。・自分が好きなことをする。
一緒に生活する	<ul style="list-style-type: none">・家族に関心を持つ。・友だちと一緒に遊ぶ。・他の人の感情や行動に反応する。・学級の規則と約束を知って守る。

V. 芸術経験

1. 目標

美しさを感じて楽しむ。

1) 自然と生活で美しさを感じて関心を持つ。

2) 芸術を通じて自由に表現する。

2. 内容

内容範疇	内容
美しさを探してみる	<ul style="list-style-type: none">・自然と生活における美しさを感じて楽しむ。・美しさに関心を持って探してみる。
創意的に表現する	<ul style="list-style-type: none">・身近な歌やリズムを表現する。・動作と踊りで自由に表現する。・美術材料と道具で表現してみる。・日常生活の経験を想像遊びで表現する。

VI. 自然探究

1. 目標

周辺環境と自然を探索する過程を楽しむ。

1) 日常の中で探索する過程を楽しむ。

2) 周辺環境に関心を持って探索する。

3) 生命と自然に関心を持つ。

2. 内容

内容範疇	内容
探究過程を楽しむ	<ul style="list-style-type: none">・ 周辺世界と自然に好奇心を持つ。・ 物事と自然を反復して探索することを楽しむ。
生活の中で探求する	<ul style="list-style-type: none">・ 身近な物体の特性や変化を感覚で探索する。・ 物体の数量に関心を持つ。・ 周辺空間と形態探索する。・ 規則性に関心を持つ。・ 周辺の事物を同じか違うか区分する。・ 生活道具に関心を持つ。
自然と一緒に生きる	<ul style="list-style-type: none">・ 周辺の動植物に関心を持つ。・ 天候や季節の変化を感覚で感じる。

第4章 3-5歳 領域別目標及び内容

I. 身体運動・健康

1. 目標

室内外において身体活動を楽しんで、健康で安全に生活する。

- 1) 身体活動に楽しく参加する。
- 2) 健康な生活習慣を育てる。
- 3) 安全な生活習慣を育てる。

2. 内容

内容範疇	内容
身体活動を楽しむ	<ul style="list-style-type: none">・ 身体を認識して動く。・ 身体の動きを調節する。・ 基礎的な移動運動、その場運動、道具を利用した運動をする。・ 屋内外の身体活動に自発的に参加する。
健康に生活する	<ul style="list-style-type: none">・ 自分の体と周りを清潔にする。・ 体によい食物に関心を持って、正しい態度で楽しく食べる。・ 一日の日課では適度な休憩を取る。・ 病気を予防する方法を知って実践する。

安全に生活する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常において安全に遊んで、生活する。 ・ TV、コンピューター、スマートフォン等を正しく使う。 ・ 交通安全規則を守る。 ・ 安全、事故、火災、災害、虐待、誘拐等に対処する方法を経験する。
---------	---

II. 意思疎通

1. 目標

日常生活に必要な意思疎通能力と想像力を育てる。

- 1) 日常生活において聞いたり話したりすることを楽しむ。
- 2) 読み書きに関心を持つ。
- 3) 本やお話を通して想像することを楽しむ。

2. 内容

内容範疇	内容
聞くことと話すこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉やお話に関心を持って聞く。 ・ 自身の経験、感じたこと、考えを話す。 ・ 状況に適切な単語を使用して話す。 ・ 相手の話を聞いて、関連付けて話す。 ・ 正しい態度で聞いて話す。 ・ きれいな言葉を使う。
読み書きに関心を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉と文の関係に関心を持つ。 ・ 周辺の象徴、文字等の読み方に関心を持つ。 ・ 自身の考えを文字と類似した形態で表現する。
本とお話を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本に関心を持ち、想像することを楽しむ。 ・ 童話、童詩の言葉の面白さを感じる。 ・ 言葉遊びとお話づくりを楽しむ。

III. 社会関係

1. 目標

自分を尊重し、一緒に生活する態度を身につける。

- 1) 自身を理解して尊重する。
- 2) 他の人と仲良くする。
- 3) 私たちが住んでいる社会と多様な文化に関心を持つ。

2. 内容

内容範疇	内容
自分を理解して尊重する	<ul style="list-style-type: none">・自分を理解して大切にする。・自分の感情を知って、状況に合わせて表現する。・自分のできることは自分です。
共に生活する	<ul style="list-style-type: none">・家族の意味を知って、睦まじくする。・友だちと互いに助け合い、仲良くする。・友だちとの葛藤を肯定的な方法で解決する。・互いに異なる感情や考え、行動を尊重する。・友だちと大人に礼儀正しく行動する。・約束と規則の必要性を知って守る。
社会に関心を持つ	<ul style="list-style-type: none">・自分が住んでいる場所について、気がかりなことを調べてみる。・我が国について自負心を持つ。・多様な文化に関心を持つ。

IV. 芸術経験

1. 目標

美しさと芸術に関心を持って創造的な表現を楽しむ。

- 1) 自然と生活及び芸術における美しさを感じる。
- 2) 芸術によって創造的に表現する過程を楽しむ。
- 3) 多様な芸術表現を尊重する。

2. 内容

内容範疇	内容
美しさを探してみる	<ul style="list-style-type: none">・自然と生活において美しさを感じて楽しむ。・芸術的要素に関心を持って探してみる。
創造的に表現する	<ul style="list-style-type: none">・歌を楽しく歌う。・身体、事物、楽器で簡単な音とリズムを作ってみる。・身体や道具を活用して動作と踊りで自由に表現する。・多様な美術の材料や道具で、自分の考えや感じたことを表現する。・劇遊びによって経験やお話を表現する。
芸術を鑑賞する	<ul style="list-style-type: none">・多様な芸術を鑑賞して、想像することを楽しむ。・相互に異なる芸術表現を尊重する。

	・我が国の伝統芸術に関心を持って親しむ。
--	----------------------

V. 自然探究

1. 目標

探究する過程を楽しんで、自然と共に生きていく態度を身につける。

- 1) 日常において好奇心を持って探究する過程を楽しむ。
- 2) 生活の中の問題を数学的、科学的に探究する。
- 3) 生命と自然を尊重する。

2. 内容

内容範疇	内容
探究過程を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺世界と自然について持続的に好奇心を持つ。 ・気がかりなことを探究する過程に楽しく参加する。 ・探究過程において互いに異なる考えに関心を持つ。
生活の中で探究する	<ul style="list-style-type: none"> ・物体の特性と変化を様々な方法で探索する。 ・物体を数えて数量を調べる。 ・物体の位置や方向、形態を知って区別する。 ・日常の中で長さ、重さなどの属性を比較する。 ・周辺で反復される規則を探す。 ・日常のなかで集めた資料を基準によって分類する。 ・道具と機械について関心を持つ。
自然と共に生きる	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の動植物に関心を持つ。 ・生命と自然環境を大切にする。 ・天候や季節の変化を生活と関連付ける。

(清水陽子・吉田真弓・丹羽孝訳)